

2008 年度

科目名 肢体不自由児の指導	対象学科・学年 教育教福3回生	担当者 石川 慶和
授業テーマ 肢体不自由児の特性や発達の基礎、また指導・支援の具体的方針について学ぶ		
授業の概要と目標 肢体不自由のある子どもにとって障害に基づく種々の困難を改善・克服していくために必要な知識や技能、態度、習慣とは何か、またそれを養う指導の在り方について考えていく。特に、肢体不自由児の心理・動作・発達の課題、今日の教育制度、個に応じた指導・支援の在り方について理解を深める。		
評価方法 出席状況と授業中に課すレポートを基に総合的に評価する。		
テキスト 随時資料を配布する	著者	出版社
参考書 適宜紹介する	著者	出版社
授業スケジュール・内容 1. 肢体不自由の概念と起因疾患 2. 肢体不自由児の心理的特性と運動発達 3. アセスメントの基礎 4. 指導の内容・方法（その1） — 学習上の特性・課題と教科指導 5. 指導の内容・方法（その2） — 心理・動作の特性・課題と自立活動 6. 就学指導の実際 7. 特別支援学校での教育（その1） — 教育課程の類型と対象 8. 特別支援学校での教育（その2） — 自立活動 9. 特別支援学校での教育（その3） — センター的役割 10. 特別支援学級での教育 11. 通常学級での教育 12. 個別の指導計画の作成と活用 13. 重度重複障害児の教育（その1） — 重度重複障害と発達 14. 重度重複障害児の教育（その2） — 医療的ケア，社会参加・自立 15. 個別の支援計画と生涯ケア		